

Rubyによる

たのしいユーザー基盤再構築

RubyWorld Conference 2017
2017-11-01

諸橋恭介 @moro



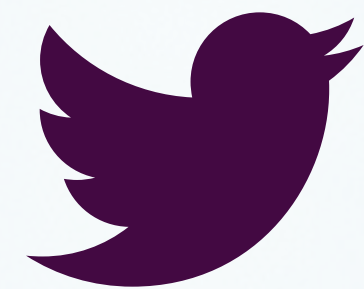
cookpad



Kyosuke MOROHASHI



moro



moro



cookpad

高橋征義＋松田明＋諸橋恭介——著
Masayoshi Takahashi, Akira Matsuda, Kyosuke Morohashi

Rails3

レシピブック 190の技

ActiveRecord

ActionMailer

ActionView

ActionController

Bundler

DRY

定番から旬の一品まで
おいしいテクニックを
たっぷり集めました。

CRUD

RSpec

Rake

ActiveSupport

ActiveResource

ActiveModel

Rack

Ruby on Rails 3.1/3.0対応

はじめる！ Cucumber

諸橋恭介

日本語で書かれた
受け入れテストを
Rubyで実行でき
るようにする。



cookpad

クックパッド開発者ブログ

COOKPAD Engineers' Blog

2017-04-06

編集

ユーザー基盤を作り直しながらRailsでのサービス層に向き合う

こんにちは。パートナーアライアンス部の諸橋 (@moro) です。

突然ですが、わたしはいまクックパッドの「ユーザー基盤」を再構築しようとしています。一口に「ユーザー基盤の再構築」といっても、そのゴールが何を指すかは(わたし自身にとってもまだ)漠然としており、固定されたゴールは見いだせていません。しかし後述するように、いくつかの問題は明確な形を取っています。言い換えると、それら明確な問題と向き合いながら『柔軟でいい感じのユーザー基盤を目指す』というのがこの再構築プロジェクトの目的です。

その第一歩目として、ユーザー登録部分を現状のクックパッド本体とは別の小さなRailsアプリケーションとして実装を進め、つい先日、一部の限定された利用者の方に向けて公開することができました。今後も様子を見ながら公開範囲を拡大していく予定です。

クックパッドでは
エンジニア・デザイナー
を募集中です

[詳しくはこちら](#)

クックパッド スタッフによる
開発者向け発表資料

[詳しくはこちら](#)



検索

記事を検索



<http://techlife.cookpad.com/entry/2017/04/06/172601>

Rubyによる

たのしいユーザー基盤再構築

Rubyによる

たのしいユーザー基盤再構築

- ▶ **×** おもしろおかしい
- ▶ **○** いきいきと前向きに取り組める



And there's business value in fun - after all motivation is a major factor in programmer productivity.

それから、「楽しさ」にもビジネス価値があります——結局、モチベーションこそがプログラマの生産性を左右するのです。

<https://martinfowler.com/bliki/DynamicTyping.html>
(<http://bliki-jp.github.io/DynamicTyping/>)



われわれは機械ではないので、やりたいと思うときに、何かを達成できるんです。何かを達成するには、突き動かす内なる力が必要です。それはモチベーションによって現れるんですね。(略)モチベーションを笑ってはいけない。

「なんでRubyなんか作った!? 迷惑だ!」に対するMatzの答え

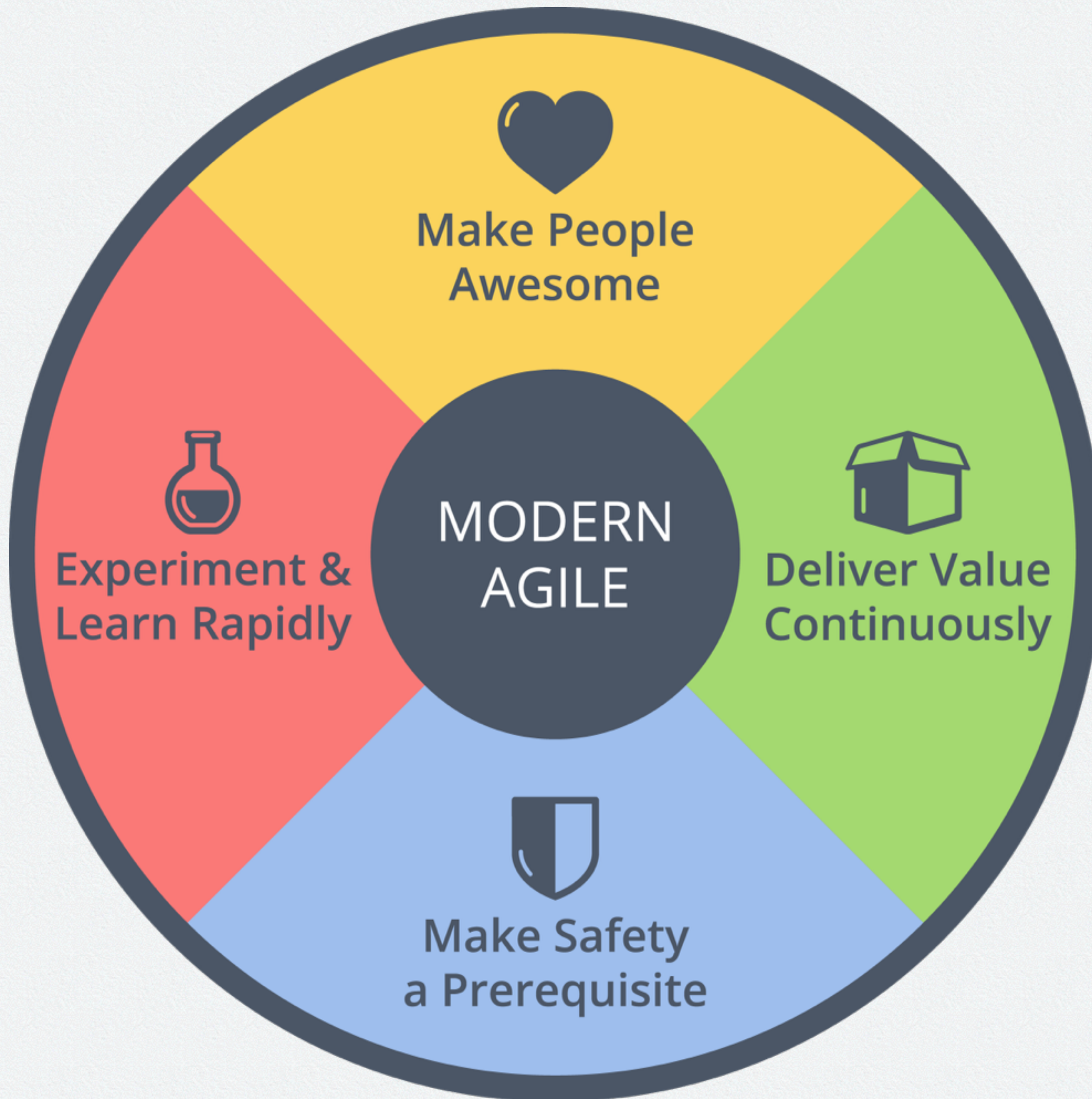
<http://el.jibun.atmarkit.co.jp/rails/2012/10/ruby-matz-7080.html>



つまり「こんなことを言ったらチームメイトから馬鹿にされないだろうか」、あるいは「リーダーから叱られないだろうか」といった不安を、チームのメンバーから払拭する。心理学の専門用語では「心理的安全性（psychological safety）」と呼ばれる安らかな雰囲気チーム内に育めるかどうか、成功の鍵なのだという。

グーグルが突きとめた！社員の「生産性」を高める唯一の方法はこうだ
--プロジェクト・アリストテレスの全貌

<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/48137>



- ▶ 人々を最高に輝かせる
- ▶ 高速に実験&学習する
- ▶ 継続的に価値を届ける
- ▶ 安全を必須条件にする

Rubyによる

たのしいユーザー基盤再構築

Rubyによる

たのしいユーザー基盤再構築

チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい



チームで開発するのがたのしい



コードを書くのがたのしい

チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい



チームで開発するのがたのしい



コードを書くのがたのしい



cookpad

クックパッド開発者ブログ

COOKPAD Engineers' Blog

2017-04-06

編集

ユーザー基盤を作り直しながらRailsでのサービス層に向き合う

こんにちは。パートナーアライアンス部の諸橋 (@moro) です。

突然ですが、わたしはいまクックパッドの「ユーザー基盤」を再構築しようとしています。一口に「ユーザー基盤の再構築」といっても、そのゴールが何を指すかは(わたし自身にとってもまだ)漠然としており、固定されたゴールは見いだせていません。しかし後述するように、いくつかの問題は明確な形を取っています。言い換えると、それら明確な問題と向き合いながら『柔軟でいい感じのユーザー基盤を目指す』というのがこの再構築プロジェクトの目的です。

その第一歩目として、ユーザー登録部分を現状のクックパッド本体とは別の小さなRailsアプリケーションとして実装を進め、つい先日、一部の限定された利用者の方に向けて公開することができました。今後も様子を見ながら公開範囲を拡大していく予定です。

クックパッドでは
エンジニア・デザイナー
を募集中です

[詳しくはこちら](#)

クックパッド スタッフによる
開発者向け発表資料

[詳しくはこちら](#)



検索

記事を検索



<http://techlife.cookpad.com/entry/2017/04/06/172601>

▶ 10年前

- ▶ rails generate scaffold users
email:string password_digest:string

▶ 現在

- ▶ これまで使ってくれているユーザーさんに迷惑をかけないように注意をはらいつつ、ビジネスニーズで生まれた多種多様な概念やデータ構造を整理して、今後のサービス展開の基盤となる。

- ▶ 月次利用者数：約6000万人
- ▶ プレミアム会員数：190万人以上
- ▶ この方たちに迷惑をかけないことを大前提とし、
概念を整理して、実装もシンプルにしていく。

※数字は2017年6月末時点

The Recipe for the World's Largest Rails Monolith

Akira Matsuda



意識してたのしくしたい



Ruby

A PROGRAMMER'S BEST FRIEND

[Downloads](#)[Documentation](#)[Libraries](#)[Community](#)[News](#)[Security](#)[About Ruby](#)

Ruby is...

A dynamic, open source programming language with a focus on simplicity and productivity. It has an elegant syntax that is natural to read and easy to write.

[Download Ruby](#)[or Read More...](#)

```
# The Greeter class
class Greeter
  def initialize(name)
    @name = name.capitalize
  end

  def salute
    puts "Hello #{@name}!"
  end
end

# Create a new object
g = Greeter.new("world")

# Output "Hello World!"
g.salute
```


たのしい

高橋征義＋後藤裕蔵——著
Masayoshi Takahashi, Yuuzou Gotou

まつもとゆきひろ——監修
Yukihiro Matsumoto

Ruby

第5版



Rubyは「たのしさ」を第一の目標にした世界初のプログラミング言語です。

— Rubyアプリケーションプログラミング 「1.3 Rubyの哲学」

- ▶ 昔は新進気鋭のWebフレームワークだった。
- ▶ 広く使われた結果、いまは愛憎ともに集める。

最小限の機能から少しずつ進める

再構築を決意したとは言え、サービスにおいて「ユーザー」というのはとても大事かつ複雑なドメインモデルです。

実際に、現クックパットのActiveRecordモデルクラス(以下ARモデル) `User` はファイル中で定義されるメソッドが328個、`include` しているモジュールが14個、`has_(one|many)` 合わせて175個の関連が定義されている3,000行を超えるクラスです。このすべてを一気に新しいユーザー基盤(以下、新基盤)に置き換えようとしても、影響範囲が大きすぎてリリースにたどりつけないのではないかという懸念がありました。

そこで今回は最小限の機能をリリースすることを重視し、従来より負担の少ないユーザー登録フローを実現するアプリケーションを開発しました。

現方式では(1-1)ファーストビューで必要な情報をすべて入力したあとで、(1-2)到達確認のためにメールを送信し、(1-3)メール中のURLにアクセスすると登録が完了するという流れで登

録します。対して新基盤では、(2-1)ファーストビューではメールアドレスの入力のみをし、(2-2)

<http://techlife.cookpad.com/entry/2017/04/06/172601>

- ▶ 文字通りの「レガシー」 = 遺産
- ▶ 私たちのビジネスは、このコードがお金を稼いでくれているからこそできている。



Regardless of what we discover, we understand and truly believe that everyone did the best job they could, given what they knew at the time, their skills and abilities, the resources available, and the situation at hand.

この会では、プロジェクトの全員が置かれた状況下でベストを尽くした、という ことを疑ってはならない (平鍋訳)

- ▶ **Ruby** で**昼の仕事**ができるようになった。
- ▶ それ自体が、私たちにとってはとても偉大な遺産。
- ▶ ちゃんと、アップデートをしていく。



‘Use all the wise and knowledge you have of
your own, Sam’

「お前が自分で持っている智恵や知識をある限り使ってご
らんよ、サム、」

— 指輪物語「王の帰還」

- ▶ Fat Controller, Fat Model ...
- ▶ Validatezer や Hanami が流行っている

- ▶ ツールやフレームワークをただ適用するだけではうまくいかない。
- ▶ 背景になっていそうなコンセプトを、自分たちでちゃんと試してみよう。

サービス層としてのForm objectをよく考えてみる

```
9      11      end
10     12
13 + def activate!
```



moro 3 days ago Owner

従来の設計だと、これはform objectに切り出していた種類の処理かなと思いますが、ここに寄せた意図はありますか？
(字義通りの (HTML) form じゃないけど)



shota-iguchi 3 days ago • edited Member

そうですねー、ここがformオブジェクトかどうかがよくわからなくなってきていて、formオブジェクトは何かしらの入力値のバリデーションと次の処理の実行を行うものだと考えていて、ここはバリデーションを行う必要がないと思うのでformオブジェクトというよりはサービスクラスなのかな・・・みたいな感じで悩んでいました。

ひとまずは処理がそんなに膨らまない想定だったのでここに書いてみました。



moro 3 days ago Owner

formオブジェクトというよりはサービスクラスなのかな・・・みたいな感じで悩んでいました。

うーん、なので「(字義通りの (HTML) form じゃないけど)」サービスクラスとしても使っているわけなので、ARモデルからは剥がしませんか？というのがコメントの意図でした。

ひとまずは処理がそんなに膨らまない想定だったのでここに書いてみました。

念のため、行数それ自体というよりも、複数テーブルへの書き込みはこのARクラスから分離しておきたいなあという気持ちです。

- ▶ テスト可能な「モデル層」は有用。
 - ▶ 「プレゼンテーションとドメインの分離」ってやつ
- ▶ コントローラからは常に **who** と **when** が渡される。
 - ▶ ActiveSupport::CurrentAttributes なるほど。
- ▶ だんだん「フォーム」じゃないことも分かってきた。
 - ▶ サービスを「入れ子」にしたいこともある。

Value Objectを発見する

Introduce identifier object #322

Merged

shota-iguchi merged 1 commit into tech:master from shota-iguchi:identifier on 15 Sep

Conversation 20

Commits 1

Files changed 6

+89 -31

shota-iguchi commented on 14 Sep • edited

Member

+

👤

✎

目的

マイキッチンユーザーを一意に特定するobjectは、これまでメールアドレスのみだったが、電話番号認証
を利用し始めるためにマイキッチンユーザーを特定できる情報を複数持てるようにする必要がある。

Identifierオブジェクトを導入しログインフォームやパスワード再設定フォームから渡ってきたIdentifier文
字列をメールアドレスや電話番号によって処理内容を分岐するために利用したい。

#301

変更点

- identifierオブジェクトの導入
- フォーマットをチェックする正規表現をIdentifierクラスに移行
- 周辺コードのリファクタリング
 - EmailAvailabilityPolicy -> EmailAvailability #323
- テスト

@moro @tricknotes いかがでしょうか？

shota-iguchi changed the title from WIP Introduce identifier object to Introduce identifier object on 14 Sep

moro commented on 14 Sep

Over

周辺コードのリファクタリング

EmailAvailabilityPolicy -> EmailAvailability

Reviewers

moro

Assignees

No one—assign yourself

Labels

None yet

Projects

None yet

Milestone

No milestone

👤

✔

tricknotes approved these changes on 12 Sep

View changes

🔗

remove xxxxx

✔ 0482b23

🔗

shota-iguchi merged commit 41aaac4 into tech:master on 13 Sep

View details

Revert

1 check passed

- ▶ 登録中のデータは 「`validate: false` なユーザー」 ではない。
- ▶ 登録それ自体も一つの大事な機能である。
- ▶ `Registration` という概念を発見した。
- ▶ 同時に、登録後にちゃんと元のコンテキストに戻すのもとても大事ということも、学んだ。


```
resources :email_registrations, only: %i(show new create) do
  collection do
    get :thanks
  end

  resource :user, controller: :cookpad_users,
    only: %i(show new create), module: :email_registrations
end
end
```

- ▶ Eメールでのユーザー登録 (email_registrations) 自体をリソースとして扱う。
- ▶ そこから別リソースとしてユーザー (cookpad_users) を作る。

コードを書くのは
たのしい

チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい

チームで開発するのがたのしい

コードを書くのがたのしい



‘Use all the wise and knowledge you have of
your own, Sam’

「お前が自分で持っている智恵や知識をある限り使ってご
らんよ、サム、」

— 指輪物語「王の帰還」

いろんなプラクティスがあるけど、ちょっとずつ試した:

- ▶ ふりかえり
- ▶ 見積りと計画づくり

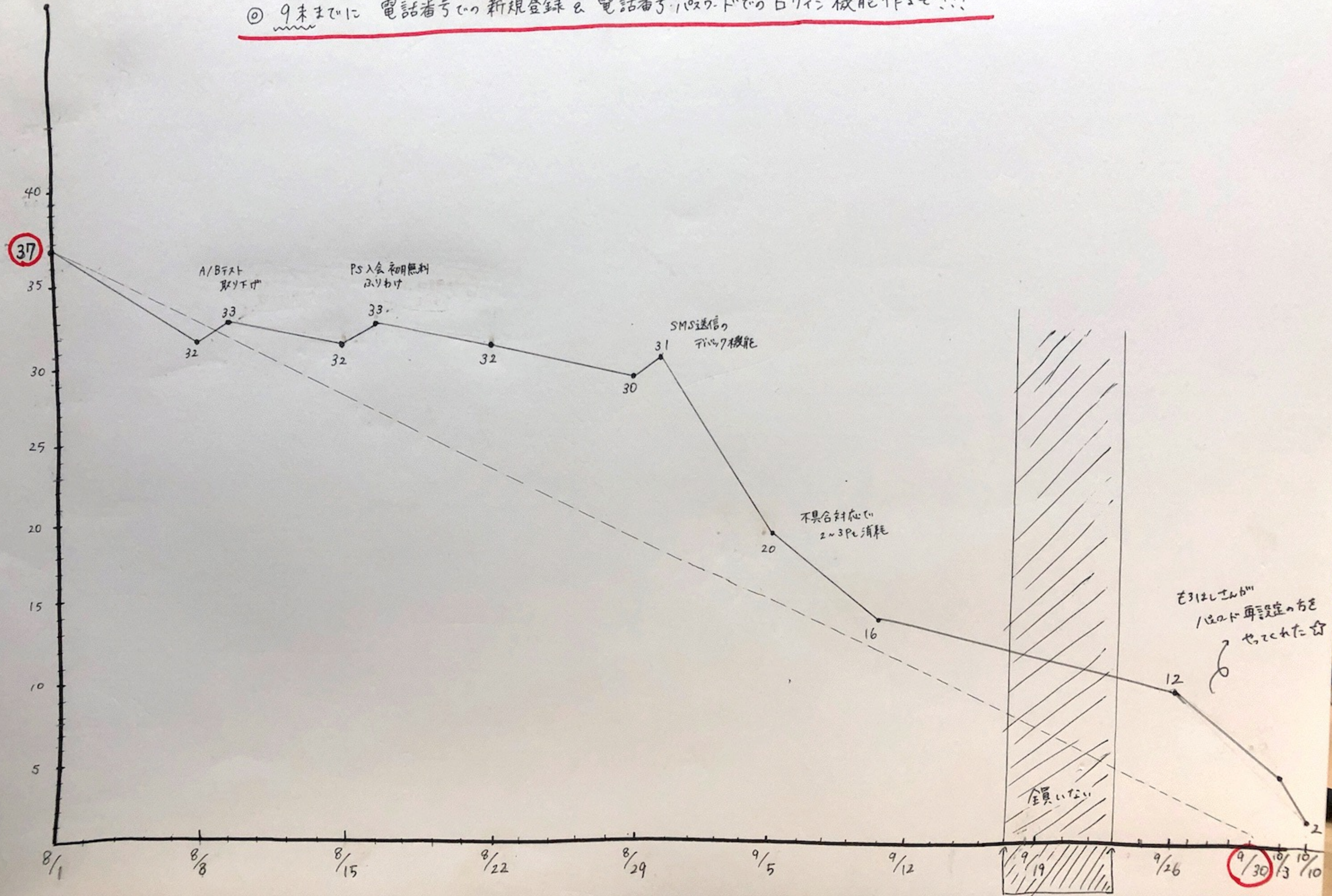
- ▶ ふりかえり

- ▶ これまでに何をしたか

- ▶ 見積りと計画づくり

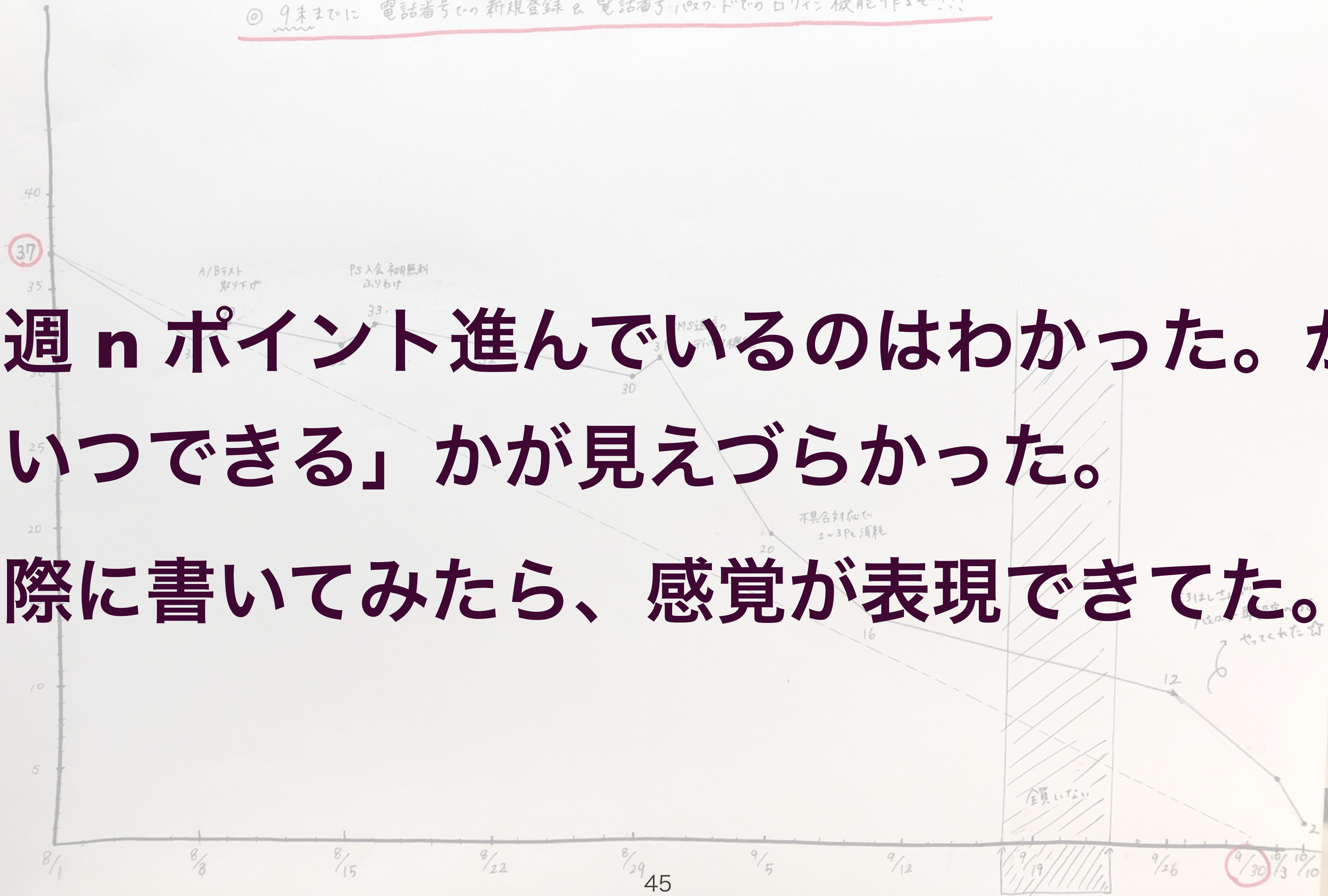
- ▶ これから何をするか

◎ 9月までに 電話番号での新規登録と 電話番号・パスワードでのログイン機能を作らさる!!!



◎ 9月までに 電話番号での新規登録 & 電話番号・パスワードでのログイン機能を作らせ!!

- ▶ 毎週 n ポイント進んでいるのはわかった。が、
「いつできる」かが見えづらかった。
- ▶ 実際に書いてみたら、感覚が表現できてた。



携帯番号登録をみんなで触る会・第二回をうけてのフィードバック #342

Edit

New issue

Open

tricknotes opened this issue 16 days ago · 0 comments



tricknotes commented 16 days ago • edited

Member

+ 😊 ✎

10:03 16:30~ の触る会で出てきたフィードバックをとりあえず issue にしました。
前回の issue はこちら [#315](#)

- ログイン画面 -> [#311 \(comment\)](#) で対応予定
 - ☐ 連続サブミットできないようにローディングを出す
 - ☐ 送信中はボタンを disabled にする
 - ☐ エラーが返ってきた場合に良い感じのハンドルを行う
 - ☐ 「パスワードを忘れた方はこちら」が足りない
- 電話番号登録の認証画面
 - ☒ 認証コードを規定回数間違った場合に「"クックパッドサポートにお問い合わせください" は表示されては」が表示されてはいけない ([キャプチャ](#)) [#344](#)
- パスワードリセット画面(`password_resets/show`)
 - ☒ パスワード入力欄がバリデーションエラーの際に赤く囲われない [#346](#)
 - ☒ placeholder のフォントがおかしい(placeholder には monospace いない) [#343](#)
- パスワードリセットの認証画面(`password_resets/new`)
 - ☒ placeholder のフォントがおかしい(placeholder には monospace いない) [#343](#)
 - ☒ 「SMSが届かない場合」がない [#349](#)
- AuthCenter
 - ☐ 携帯番号でユーザー登録しようとする、「username parameter is required.」というエラーになる ([Sentry](#))

 2

Assignees 

No one—assign yourself

Labels 

None yet

Projects 

None yet

Milestone 

No milestone

Notifications

🔊 Unsubscribe

You're receiving notifications because you're subscribed to this repository.

1 participant



 Lock conversation

-  This was referenced 15 days ago
- Use default font-family for placeholder [#343](#)

Fix condition for error message that needs support [#344](#)

Merged

Merged

携帯番号登録をみんなで触る会・第二回をうけてのフィードバック #342

Edit

New issue

Open tricknotes opened this issue 16 days ago · 0 comments



tricknotes commented 16 days ago · edited

Member



10:03 16:30~ の触る会で出てきたフィードバックをとりあえず issue にしました。
前回の issue はこちら #315

- ログイン画面 -> #311 (comment) で対応予定
 - ☐ 連続サブミットできないようにローディングを出す
 - ☐ 送信中のボタンを disabled にする
 - ☐ エラーが返ってきた場合に長い感じのメッセージを返す
 - ☐ 「パスワードを忘れた方はこちら」が足りない
- 電話番号登録の認証画面
 - ☒ 認証コードを規定回数間違った場合に「"クックパッドサポートにお問い合わせください" は表示されては」が表示されてはいけない (キャプチャ) #344
- パスワードリセット画面(password_resets/show)
 - ☒ パスワード入力欄がバリデーションエラーの際に赤く囲めない #343
 - ☒ placeholder のフォントがおかしい(placeholder には monospace いない) #343
- パスワードリセットの認証画面(password_resets/new)
 - ☒ placeholder のフォントがおかしい(placeholder には monospace いない) #343
 - ☒ 「SMS 送信できない場合」がない #344
- Sentry
 - ☐ 携帯番号でユーザー登録しようとする、「username parameter is required.」というエラーになる (Sentry)



2

Assignees



No one—assign yourself

Labels



None yet

Projects



None yet

Milestone



No milestone

Notifications

Unsubscribe

You're receiving notifications because you're subscribed to this repository.

1 participant



Lock conversation



This was referenced 15 days ago

Use default font-family for placeholder #343

Merged

Fix condition for error message that needs support #344

Merged

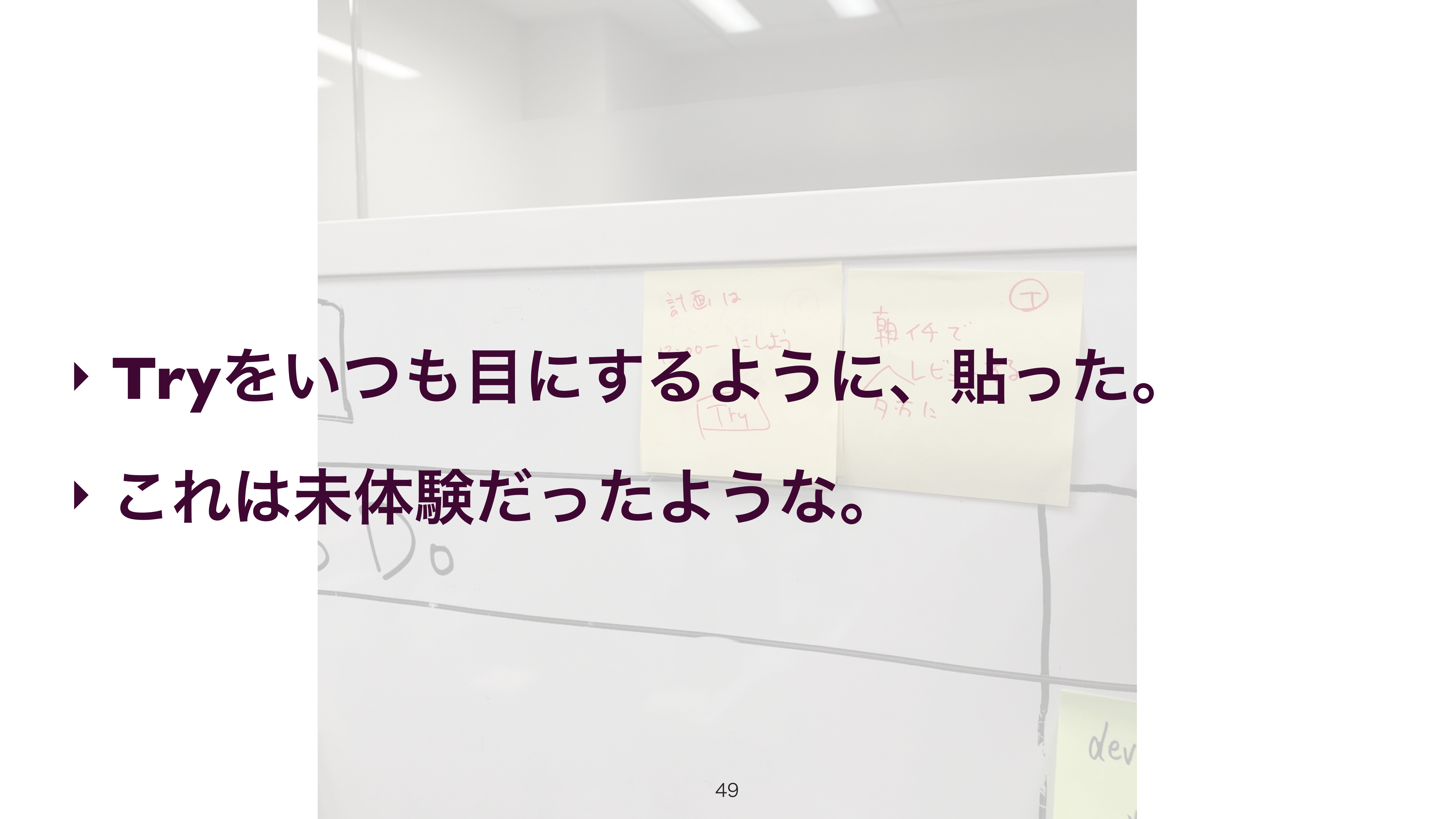
計画は
13:00 - 15:00

Try

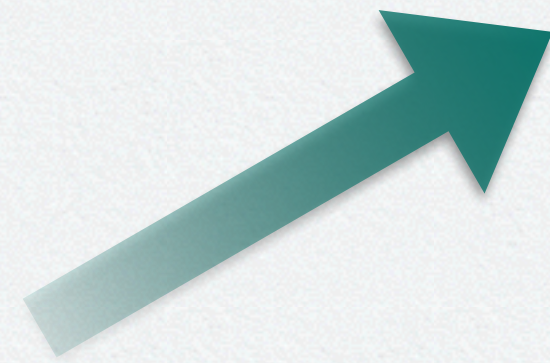
①
朝イチで
レビューする
夕方に

Do

dev

- 
- The background image shows a whiteboard with several sticky notes. One note on the left has the word 'Try' written in a box. Another note on the right has a circled 'I' and some Japanese text. There are also some faint drawings and text on the whiteboard surface.
- ▶ Tryをいつも目にするように、貼った。
 - ▶ これは未体験だったような。

チームで開発するのがたのしい



コードを書くのがたのしい

- ▶ 「これまで」に学んで
 - ▶ Rails一般やアプリケーションコードの苦勞
 - ▶ 機能の使われ方
- ▶ 「これから」を考える
 - ▶ ちよつとずつ「よい」設計をする
 - ▶ 必要なら技術的負債を借り入れる

- ▶ 「これまで」 に学んで
 - ▶ これまでのイテレーションでのチームの進め方。
 - ▶ 作ろうとした機能でほんとうに必要だったもの。
- ▶ 「これから」 を考える
 - ▶ **Try**
 - ▶ これまでを踏まえた見積りと計画づくり。

自己相似性がある

チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい

チームで開発するのがたのしい

コードを書くのがたのしい

「知っていた」 こと



だが、高みに 到達することが目的であれば、ソフトウェア開発は「プログラマーとその他大勢」で成立するものではない。それが、過去 5 年間で私が学んだことだ。



There's a difference between
knowing the path and walking the path.

道を知ることと歩きだすことは違う

-- Morpheus; Matrix

“プログラムを書く”ことと“価値を提供”することの差分

- ▶ ユーザーの本当のニーズを考え続けるディレクター
- ▶ 最高のユーザ体験を考え続けるデザイナー
- ▶ ユーザーの声を受け止め、困りごとを解決する
ユーザーサポート
- ▶ という組織を支えるバックオフィス などなど...

**MOROHASHI ...**

19 Presentations

★ Star this Talk **12 Stars**Published in **Programming**

Stats 3,891 Views

[Edit this presentation](#)

Share

Twitter, Facebook

Embed

Direct Link

Download PDF

share

達人プログラマーとわたし/PragProg and Me

by **MOROHASHI Kyosuke**Published November 21, 2016 in **Programming**



XPの価値は、ビジネスの世界で実践すべきものだ。
快適に暮らせる生活を送るだけでなく、関係者全員
がお互いにリスペクトした人間関係によって、新しい
働き方を開発するのである。(略) 創造的にいきいき
と働くのである。

- ▶ かつては正しかった前提（メールアドレスがある、など）が必要以上に広範に適用されている。
- ▶ かつては「メールアドレスを入力してユーザー登録」を前提としていた。
- ▶ メールアドレス入力を省いて、有料会員として使いたいと言ってくれるユーザーさんも出てきた。
- ▶ 「アプリをインストールしてくれた」らユーザーと扱う仕組みがいるのでは。

- ▶ サービス開発の各所で扱いづらくなっている。
 - ▶ コミュニケーション系の機能で決済手段を意識しないといけない、など。
 - ▶ 企画やサポートも難しければ、実装上の落とし穴になることもある。
 - ▶ 新しく入社した人が理解するのも難しい。



チームが意識的に努力すれば、ドメインモデルはその共通言語の基盤となれるし、その一方で、チームのコミュニケーションをソフトウェアの実装と結びつけることもできる。

MYキッチン登録

MYキッチン開設

my_kitchen user

PS
my_kitchen user

device_id only (app)

guest (web)

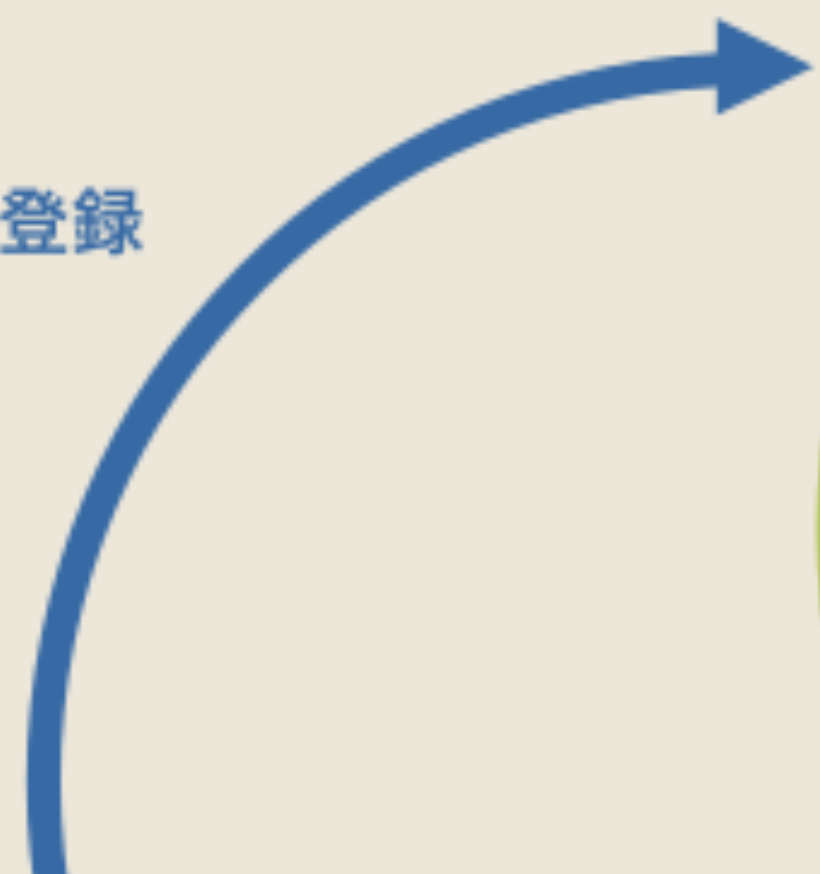
PS only user

PS退会

PS退会

PS入会

PS入会





そのプロセスのなかで、開発者として最善を尽くすことだ。ビジネスのためになる優れたコードを書くことだ。

チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい



チームで開発するのがたのしい

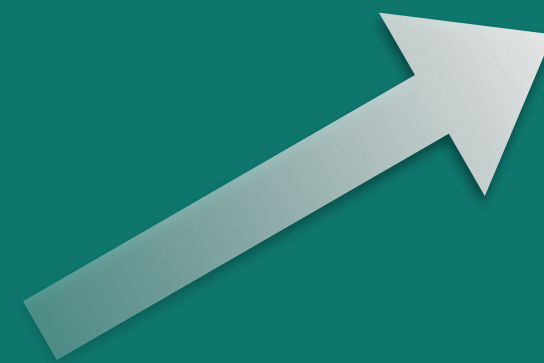


コードを書くのがたのしい

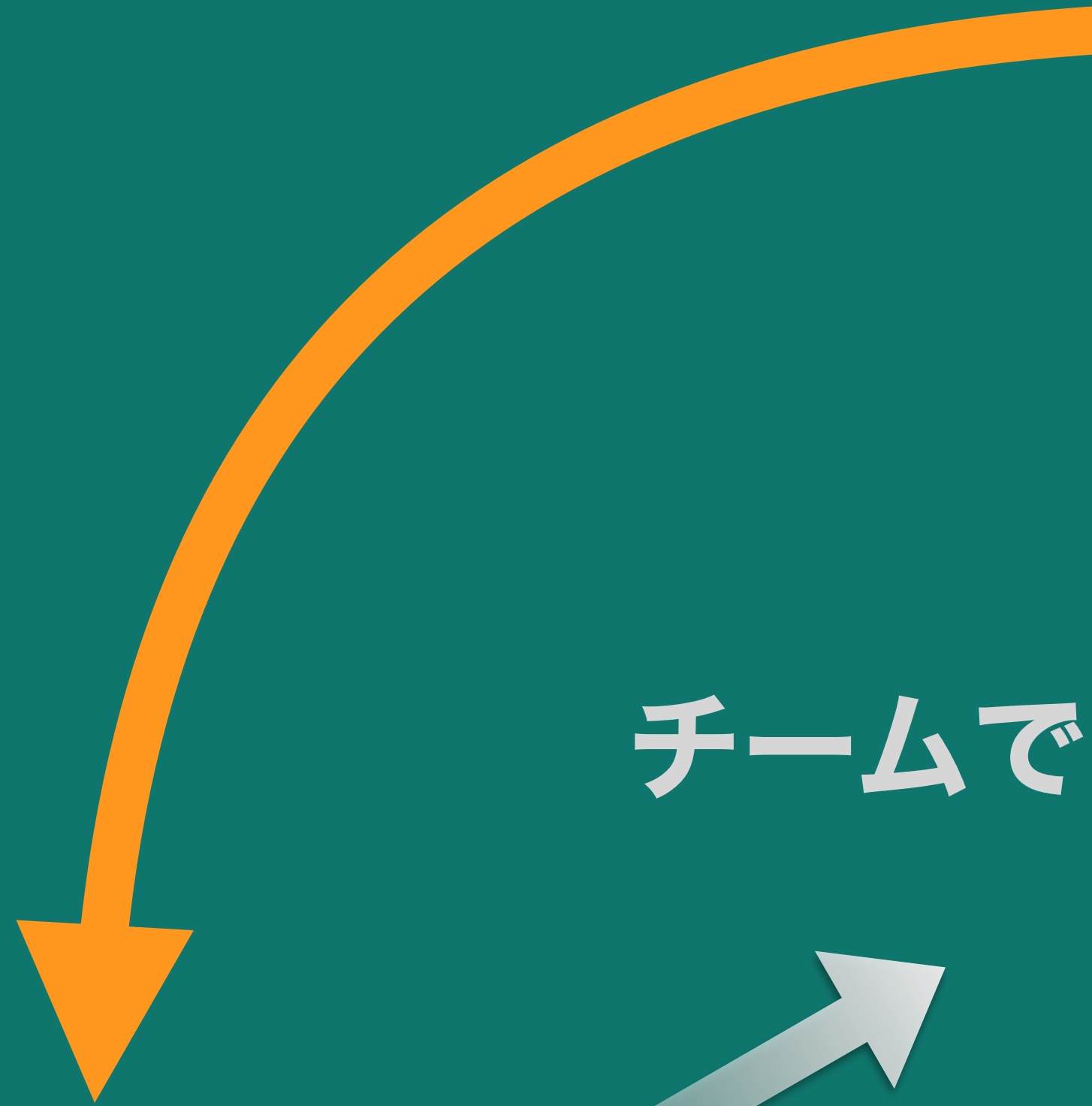
チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい



チームで開発するのがたのしい



コードを書くのがたのしい



最小限の機能から少しずつ進める

再構築を決意したとは言え、サービスにおいて「ユーザー」というのはとても大事かつ複雑なドメインモデルです。

実際に、現クックパットのActiveRecordモデルクラス(以下ARモデル) `User` はファイル中で定義されるメソッドが328個、`include` しているモジュールが14個、`has_(one|many)` 合わせて175個の関連が定義されている3,000行を超えるクラスです。このすべてを一気に新しいユーザー基盤(以下、新基盤)に置き換えようとしても、影響範囲が大きすぎてリリースにたどりつけないのではないかという懸念がありました。

そこで今回は最小限の機能をリリースすることを重視し、従来より負担の少ないユーザー登録フローを実現するアプリケーションを開発しました。

現方式では(1-1)ファーストビューで必要な情報をすべて入力したあとで、(1-2)到達確認のためにメールを送信し、(1-3)メール中のURLにアクセスすると登録が完了するという流れで登

録します。対して新基盤では、(2-1)ファーストビューではメールアドレスの入力のみ、(2-2)

- ▶ 月次利用者数：約6000万人
- ▶ プレミアム会員数：190万人以上
- ▶ この方たちに迷惑をかけないことを大前提とし、
概念を整理して、実装もシンプルにしていく。

※数字は2017年6月末時点

負担が減るであろうと見込んでいます。

また、新基盤のデータの持ち方やインフラ構造についても、現行クックパッドからの漸次的な改善を進めていくために、以下のような方針を取りました。

- 新基盤では、現クックパッドとDBを共有する。
 - 新しいフローでのみ必要なデータは新規のDBに、現クックパッドで使うデータは現DBに書き出す。
 - 現DBに書く場合でも、ビジネスロジックは新たに書き直す。
- 今後もインクリメンタルな移行を進めるため、現サービス <https://cookpad.com/> 以下の特定のパスをリバースプロキシで分岐して新基盤と統合する。
- 技術要素は社内推奨かつ新しいものを採用する。
 - 現クックパッドからの移行がしやすく、開発者の熟練度も高いRuby on Railsを採用する。
 - 技術的な進歩にキャッチアップするため、Ruby 2.4 + Rails 5.1.rc1 + Webpack + React などで開発する。
 - ECS上にアプリケーションをデプロイするためのHakoなど、社内の標準的なインフラ構成に乗せる。

このように「最小限の機能で、ちゃんと動くソフトウェア」をリリースすることを優先した結果、ユーザー登録のみを行うアプリケーションとして最初のリリースを迎えられました。

アプリケーションを少しずつ設計する

次の「レガシー」をつくっているのかも...

- ▶ 技術的負債を借り入れながら進める
 - ▶ 一時的にDBの同テーブルへ複数アプリケーションから **write** するとか
- ▶ 今回もその中でベストを尽くす
 - ▶ 機能のスコープを分けてちょっとずつ出す。
 - ▶ 変数のスコープも分ける、テスト可能にする... **etc**



There's a difference between
knowing the path and walking the path.

道を知ることと歩きだすことは違う

-- Morpheus; Matrix

意識してたのしくしたい



それから、「楽しさ」にも
ビジネス価値があります

たのしい

高橋征義＋後藤裕蔵——著
Masayoshi Takahashi, Yuuzou Gotou

まつもとゆきひろ——監修
Yukihiro Matsumoto

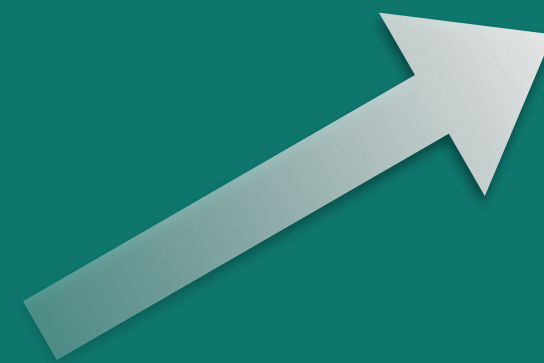
Ruby

第5版

チームとチームの外の人と
みんなでサービスを届けるのがたのしい



チームで開発するのがたのしい



コードを書くのがたのしい

